

令和 6年度予算見積調書

課室名：障害者支援課
 担当名：地域生活支援担当
 内線：3317

(単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | |
|------------|---|-------------|--|-----|-------|---------------------|-------------|------------|
| S189 | 障害児等療育支援事業費 | | 一般会計 | 民生費 | 社会福祉費 | 障害者福祉費 | 障害児等療育支援事業費 | |
| 事業期間 | 平成 8年度～ | 根拠法令 | 障害者総合支援法 第78条第1項 (義務) 埼玉県障害児等療育支援事業実施要綱 | | 針路 | 07 誰もが活躍し共に生きる社会の実現 | SDGsゴール | 10 |
| | | | | | 分野施策 | 0703 障害者の自立・生活支援 | SDGsターゲット | 10-2 |
| 1 | 事業概要 在宅障害児(者)の地域生活を支えるため、身近な地域で療育、相談等が受けられるような体制の整備を行う。また、保育所等の職員を対象に研修会等を行うことで障害児(者)の福祉の向上を図る。 (1) 障害児等療育支援事業 129,074千円 | | 5 事業説明 (1) 事業内容 ア 療育等支援施設事業 127,512千円 障害児施設等に委託し、在宅障害児(者)に対し、訪問や外来での療育指導や相談を行う。 イ 療育拠点施設事業 1,562千円 専門的な療育機能を有する施設に委託し、アの事業を実施する障害児施設をバックアップ(処遇困難な事例に対する個別相談や療育方法の指導)する。 (2) 事業計画 充実した職員や設備を有する既存の障害児(者)施設機能を活用することにより、身近な地域で療育体制の充実を図る。県内17圏域において事業を実施。 (3) 事業効果 身近な地域で療育や相談を受けたり、保育所・小中学校等の職員への研修が行われることにより、障害児(者)やその家族に対する療育体制の整備が促進される。 | | | | | |
| 2 | 事業主体及び負担区分 (県10/10) | | 令和元年度 訪問相談件数 6,502件、外来相談件数 7,915件、施設相談件数 2,498件 令和2年度 訪問相談件数 5,623件、外来相談件数 7,790件、施設相談件数 2,231件 令和3年度 訪問相談件数 6,353件、外来相談件数 6,190件、施設相談件数 2,452件 令和4年度 訪問相談件数 6,927件、外来相談件数 5,617件、施設相談件数 2,502件 令和5年度 訪問相談件数 6,927件、外来相談件数 7,915件、施設相談件数 2,502件(見込) | | | | | |
| 3 | 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)社会福祉費 (細目)知的障害者福祉費 (細説)知的障害者保護費 | | | | | | | |
| 4 | 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員(人件費) 9,500千円×0.3人=2,850千円 | | | | | | | |
| 予算額 | | 財源内訳 | | | | | 一般財源 | 前年との 対比 |
| 決定額 | 129,074 | | | | | | 129,074 | 12,104 |
| 前年額 | 116,970 | | | | | | 116,970 | |

事業内訳書

| | | | |
|-------|-------------|-----|-----------|
| 事業名 | 障害児等療育支援事業費 | | |
| 単位事業名 | 障害児等療育支援事業 | 予算額 | 129,074千円 |

○歳入

(単位：千円)

| 款・節 | 当初予算額 | 対前年度増減額 | 主な内容 |
|------|---------|---------|------|
| 一般財源 | 129,074 | 12,104 | |
| 合計 | 129,074 | 12,104 | |

○歳出

(単位：千円)

| 節 | 当初予算額 | 対前年度増減額 | 主な内容 |
|-----|---------|---------|---|
| 委託料 | 129,074 | 12,104 | 療育等支援施設事業 127,512千円 療育拠点施設事業 1,562千円 |
| 合計 | 129,074 | 12,104 | |